

SIX BOX EXHIBITION

- 6つの視点から読み解く伝統工芸 -

SIX BOX EXHIBITION は、伝統工芸の分野で活躍する方の作品などを6つの箱を用いて展示し、丹南地域の伝統工芸産業の魅力を紹介する取り組みです。モノだけではなく技術や環境・職人の想いなど、ひとつの面だけではなく多面的に伝統工芸を知ることによって、立体的にその魅力が浮かび上がってきます。6つのテーマをもった箱の中の展示を、さまざまな角度から、ぜひじっくりとご覧ください。



樋目(つちめ)	ダマスカス	カトラリー	和包丁	プロダクトデザイン	鍛冶道具
<p>刃の表面を叩いてつける樋目の模様は、デザイン性だけでなく切った食材がはがれやすくなるという機能性を併せ持つ。使い手への細やかな気遣いがちりばめられており、軽さと持ちやすさにも拘った商品。包丁の柄には天然木を使用し、八角に整えられた形が手に馴染むデザインとなっている。</p> <p>㈱黒崎打刃物 筋引き・三徳・ペティナイフ 鋼材：ステンレス鋼 (SPG2) 柄：ウォールナット、紫檀、ターコイズ</p>	<p>積層材を使用することで表現できる美しいダマスカス模様は、墨流しとも言われる。模様をよりはっきりさせるために、黒染め加工という化学反応を利用した表面加工を施し、商品に高級感を持たせている。模様の出方が1丁1丁違うため、その包丁との出逢いは一期一会。鋭い切れ味を持つ高い品質と優れたデザイン性が、海外でも高く評価されている。</p> <p>㈱カトウ打刃物製作所 牛刀・三徳・ペティナイフ 鋼材：ステンレス鋼 (VG10) 柄：合板</p>	<p>刃物と同じ鋼材を使用しており、切れ味を追求したオリジナルデザインのカトラリー。食材の美味しさを最大限に引き出し、さらに研ぎ直しをすることでその切れ味が長く続く。</p> <p>㈱佐治打刃物 ステーキナイフセット 鋼材：粉末ステンレス鋼 (SPG2) 柄：アイアンウッド</p> <p>タケフナイフビレッジ ステーキナイフ TORSO 鋼材：ステンレス鋼 (VG5)</p>	<p>代表的な和包丁の出刃・柳刃にデザイン性をプラスし、ダマスカス模様を施した商品。重厚感のある刃とのバランスを取るため、柄には入手困難で希少価値が高い瘤(こぶ)つきの花梨の木を使用。世界文化遺産である和食に欠かせない和包丁は、「引いて切る」ため食材の繊維を押しつぶさず、断面が美しく舌触りが滑らかなのが特徴で、繊細な味を追求する調理に適している。</p> <p>北岡刃物製作所 出刃・柳刃 鋼材：鉄(白紙) 柄：花梨</p>	<p>持ち手と一体化されているデザインは福井県出身のデザイナー川崎和男氏によるもの。NY近代美術館やモントリオール装飾美術館に永久展示品として収蔵されており、商品完成から30年経った今も変わらずユーザーを魅了し続けている。</p> <p>グッドデザイン、ロングライフデザイン賞</p> <p>タケフナイフビレッジ ステンレス三徳包丁 クレウス、エクセクターシリーズ</p>	<p>火箸 熱した材料を挟んで鍛造する際に使用する。自分が使いやすいよう各職人が自作する。</p> <p>小槌 鍛造している時に材料の細かな修正や、焼き入れた後の材料の歪みを取る作業で使用する。小槌で真っ直ぐにすることで、研ぎやすくなる。</p>



私たちは、美しい切れ味を鍛えています
-We are forging the beautiful sharpness-

タケフナイフビレッジのポリシー

1. 「切る」ことを考え、「切る」モノとしての道具観を現代生活に提示していく。
2. 単なる量産量販体制をめざさない。あくまでも「切る」モノの質向上をめざした製販体制を確立していく。
3. ハンドメイドである必然性をその道具観に反映させたモノづくりをめざす。
4. 伝統を大切にしていくためには、あえて「伝統的」であることを拒否することも辞さない。伝統的であることと保守的であることは同一ではない。
5. 工芸作家作品として刃物づくりをせず、刃物職人として伝統的かつ現代的商品づくりに徹する。
6. 私たちは造り手であると同時に使い手でもある。
7. 私たちはものづくりへの理解が得られるよう産地環境づくりをめざす。